

熊本県 建築物環境配慮制度
熊本県独自の評価ツール 評価結果

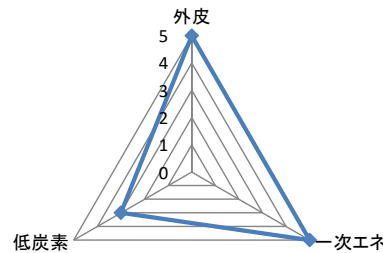
■ 建物概要

建物名称	GLP熊本菊池プロジェクト	階数	地上2階、地下0階
建設地	熊本県菊池市旭志川辺字下蛙石900-1,900-4,901,902	構造	S造
用途地域	区域区分非設定都市計画区域	建物用途	工場
気候区分	6地域		非住宅1
竣工年	2026年/8月 予定	評価の実施日	2025年4月10日
敷地面積	18,969 m ²	作成者	藤村
建築面積	9,086 m ²	確認日	2025年4月11日
延床面積	18,112 m ²	確認者	高村

■ 外観



■ 評価グラフ



評価ランク

A

1 外皮性能

	設計値/基準値
建築物全体	0.64
結果	

2 一次エネルギー消費量

	BEI値(設計値/基準値)
非住宅	0.52
住宅部	—
建築物全体	0.52
結果	

3 低炭素化に関する配慮事項

- ◎ ① 節水に資する機器を設置。
- ◎ ② 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置。
 - － ③ HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置。
 - － ④ 太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置。
- ◎ ⑤ 一定のヒートアイランド対策を講じている。
 - － ⑥ 住宅の劣化の軽減に資する措置を講じている。
 - － ⑦ 木造住宅若しくは、木造建築物。
 - － ⑧ 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用。

達成(2項目以上)

■ 低炭素化に関する配慮事項

【建物名称】 GLP熊本菊池プロジェクト

評価項目	対応状況	計画上の配慮事項
節水に資する機器	適合	手洗い用の水洗は全て平成24年経済産業省・国土交通省・環境省告示119号の基準項目である「節水に資する水洗」に適合する自動水栓とした。
雨水・井水・雑排水利用設備	適合	敷地内に専用の井戸を設け、建築物全体で井水を利用する計画とした。
HEMS・BEMS (エネルギーマネジメントシステム)		
太陽光等による発電設備 及びそれと連携した蓄電池		
ヒートアイランド対策	適合	敷地内の雨水は主に浸透側溝および浸透トレンチで回収し、地中へ戻す計画とした。 また、敷地内の緑化範囲を可能な限り増やし、開発行為で定められた敷地内の緑地割合(3%)を大きく上回る面積(5.7%)の緑地を設けた。
住宅の劣化低減		
木造住宅若しくは、 木造建築物		
高炉セメント等の利用		
その他説明事項		将来的に太陽光による発電設備等を設置・導入可能な計画としている。